

活動分野	緑のおもしろ講座 [柏]		
タイトル	吾輩は桜である！ 生まれは… 桜の目から見た日本の歴史～		
実施日時	平成31年4月20日（土）10時～12時		
実施場所	柏市布施 あげぼの山農業公園		
受講者	13名	FIC会員他スタッフ	5名

## 活動の内容

桜の目から日本の歴史をみるとどのように見えるかの講座を行った。日本の桜の原種はヒマラヤにあるヒマラヤザクラ。そこからはるばる西へ進化しながら生育範囲をひろげていった。日本では稲作の神としてあがめられ以降時代により、貴族、武士、庶民に広がっていった。今年からは平成から令和へ移る特別の時代でもあり以下の話を特別に取り上げた。

1. 木花開耶姫からつづく初代天皇までの系譜(神話)
2. [さくら]の語源の[くら]と高御座。
3. ワシントンD.Cに送ったサクラの返礼に送られたのはハナミズキ。平成のカラオケで最も歌われた曲。しかし歌詞の背景に[911]のテロ事件があった。
4. 今年9月より行われるラグビー ワールドカップ。日本代表チームのエンブレムに桜
5. 来年開催される東京オリンピックの聖火リレー トーチに桜のデザイン

昨年発表された桜の話題2点

6. ソメイヨシノの後継のサクラといわれるジンダイアケボノの話
7. オオシマザクラより103年目に発見された新種のクマノザクラの話



ヒマラヤザクラ 実物 観察

あげぼの山農業公園